



第36回Qの会

研修会開催

6月23日香川大学において「Qの会」第36回研修会が開催されました。今回のメインテーマは「カーボカウントを学んで患者支援に活かそう」で、講師に、医療法人浩仁会 南塚病院 糖尿病看護認定看護師の中辻裕子先生をお迎えし「医療者も患者さんもかんたん！カーボカウント」について、とみおか内科クリニック管理栄養士の山本智美先生には、「カーボカウントを用いた栄養指導のポイント」について講演をしていただきました。

午後より「事例を通してみんなでカーボカウントをやってみよう！」ということと、事例に対し、食事の糖質量の計算や支援について、さらにインスリン療法に活かした応用カーボについて、グループ内で話し合い、計算をして発表を行いました。

研修会アンケートでは、参加61名のうち56名より回答をいただきました。9から8割以上の方から「学んだことを現場で活用できる」と、大変好評でした。自由記述欄には、「カーボカウントは難しいイメージでしたが、

今回研修に参加してできて良かった感じがしています。とても良い研修を開催していただき感謝しております。十分には理解ができていないので、これから機会あるたび学習したいと思えます。」などの意見が寄せられました。

また、「他院との情報交換が楽しかったです。」「秋の研修楽しみにです。」などたくさんの方の励みとなるご意見が寄せられました。

今後の研修会について、「患者教育」「災害」などのテーマの希望が上げられていました。今後も参考にしていきたいと思えます。

Qの会総会開催

2023年度事業及び、2024年度の事業案が報告され、すべての議案が承認されました。さらに、Qの会20周年記念事業が2026年度に開催される運びとなり、記念誌の発行など事業の概要が紹介され、準備に着手したことが、報告され承認されました。



香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク「Qの会」

第37回研修会のご案内

日時：2024年11月17日(日) 13時から17時
場所：香川大学医学部看護学科305教室
メインテーマ：糖尿病看護のきほんのき
★ホームページから申し込みください

学会・研修会の案内

認定更新のための研修単位が取得できる予定の研修会をお知らせします。

★第29回日本糖尿病教育・看護学会学術集会：第1群または第2群 4単位
日時：2024年9月21日(土) 5:22日(日)
場所：国立京都国際会館

★第12回中四国糖尿病療養指導スキルアップセミナー：第1群または第2群2単位
日時：2024年9月29日(日)
場所：広島コンベンションホール

★第62回日本糖尿病学会中国四国地方会：第2群4単位
日時：2024年12月6日(金) 5:7日(土)
場所：岡山コンベンションセンター

★第13回中四国糖尿病療養指導スキルアップセミナー：第2群2単位
日時：2025年3月2日(日)
場所：岡山コンベンションセンター

「糖尿病があっても自分らしく生きる時代」に貢献できる看護を目指して

香川大学医学部看護学科慢性期成人看護学 西村亜希子

私は大学卒業後、心臓血管外科の病棟で勤務しました。その中で、入院経験が健康管理行動につながっていないことに関心を持つようになり、もう少し効果的に看護ができるようになりたいと考え、大学院に進学しました。CDEJ資格を取得し糖尿病専門外来で療養指導を行いながら、肥満の原因となる食行動や、糖尿病自己管理行動を改善するセルフモニタリング方法の研究を行いました。糖尿病患者さんのセルフケア支援について考え続けた5年間でした。

大学院修了後は、ご縁があり基礎看護学の教員として勤務しました。基礎看護学は「看護とは何か」を考える学問です。多職種チームによる糖尿病医療においては、看護職の強み、専門性を明確にすることで、チームの中での自分の役割を考える機会になりました。

そして、本年より香川大学慢性期成人看護学に着任いたしました。患者さんのニーズに効果的に応えるためのエビデンス構築を目指し、現在は、高齢者糖尿病のフレイル予防や妊娠糖尿病のケアを中心に、テレナーシングやICTを取り入れた看護について研究しています。このような研究では、糖尿病患者さんが好きな場所で暮らし、好きな仕事に就き、自分の望む生活をしながら、より健康的に過ごせるよう支援することを目指しています。

今後これまでに以上で香川県の看護職、医療職のみならずと一緒に、教育・研究・臨床に取り組んでいきたいと考えております。研究に関心をお持ちの方は、ぜひ大学院にお越しください。お待ちしております！これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



◆編集後記 各地で災害が発生しております。3日分の備蓄品の準備が必要と言われています。今後、南海地震が発生する確率が高いため、災害用品等を準備しなければと考えています。小松原たか子・串田久美

発行所 香川県糖尿病療養指導士看護ネットワークの会
http://www.qnokal.org